

CHORI

# CHORI Family

## 第77期 株主通信

2023年4月1日～2023年9月30日

証券コード：8014

特集

P.3-4 CHORIくんと行こう！

中期経営計画

「Chori Innovation Plan 2025」

# 社長メッセージ

## 中期経営計画

「Chori Innovation Plan 2025」のもと、  
経常利益100億円台常態化の  
総仕上げを行います。

代表取締役社長  
社長執行役員 CEO & COO

先濱一夫



株主・投資家の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

### 2024年3月期上期業績報告と配当金

2024年3月期上期の事業環境は、欧州での紛争に象徴される地政学リスクに終わりが見えず、中国における不動産市場の低迷や輸出の落ち込みから景気の減速感が強まっており、日本を含めた経済成長への懸念材料となっています。

連結業績は、経常利益、税金等調整前四半期純利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前年に続き過去最高益を更新しました。売上高1,529億円（前年同期比9.2%減）、営業利益78億円（同15.2%増）、経常利益76億円（同3.3%増）、税金等調整前四半期純利益78億円（同0.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益50億円（同4.8%増）となりました。2024年3月期通期の業績見通しは、期初予想の売上高3,400億円、親会社株主に帰属する当期純利益94億円から変更はありません。これに基づき、2024年3月期配当金は、期初予想通り、中間配当金を1株当たり58円、期末配当金予想を58円とし、年間配当金は、1株当たり116円を予定しています。

### 中期経営計画「Chori Innovation Plan 2025」を策定

2023年4月、3カ年の中期経営計画「Chori Innovation Plan 2025」を策定しました。この中期経営計画は、2018年3月期より推進してきた「Chori Innovation Plan」の総仕上げとなります。また、2030年のありたい姿として「VISION2030」を

掲げ、「Sustainable」「Well-being」「Innovation」の3つのキーワードのもと、蝶理がサステナブルで豊かな社会と共生できる企業となることや、ステークホルダーのウェルビーイングを実現すること、そして、継続的なイノベーションと成長分野への投資で新しいビジネスを構築することを目指しています。

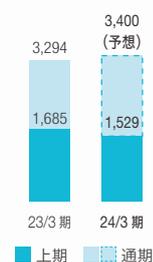
繊維事業では、川上から川下まで網羅する独自のビジネスモデルを強化するほか、SDGs商材を取り扱う「BLUE CHAIN®」で他社との差別化を図ります。化学品事業では、海外拠点を拡充しながら、高収益・環境配慮型ビジネスへの入替を進めます。機械事業では、好調である中米や欧州での事業に注力しながら、販売のノウハウを活用して事業成長を果たします。これらより2026年3月期には、売上高3,600億円、税金等調整前当期純利益160億円を目指します。

### 株主の皆様へ

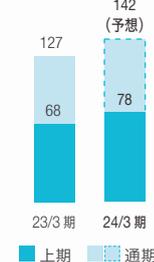
前中期経営計画では、コロナ禍にありながら2023年3月期の計画KPIをすべて達成し、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに過去最高益を更新しました。加えて、業務の効率化や経営管理の高度化を図るため、全社業務変革プロジェクト「CARAT」も2023年3月期より推進しています。次世代を見据えこれからも歩みを進めていきます。株主の皆様には引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、時代の変化に即応しながら成長し続けてきた蝶理に、今後もご期待いただければ幸いです。

### Financial Highlight

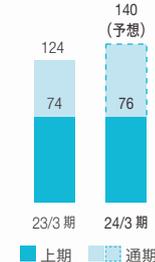
#### 売上高 (億円)



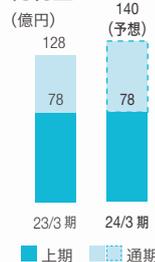
#### 営業利益 (億円)



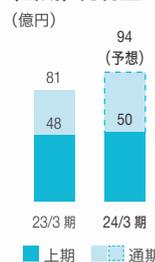
#### 経常利益 (億円)



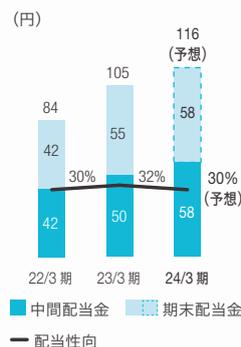
#### 税金等調整前 四半期 (当期) 純利益 (億円)



#### 親会社株主に 帰属する四半期 (当期) 純利益 (億円)



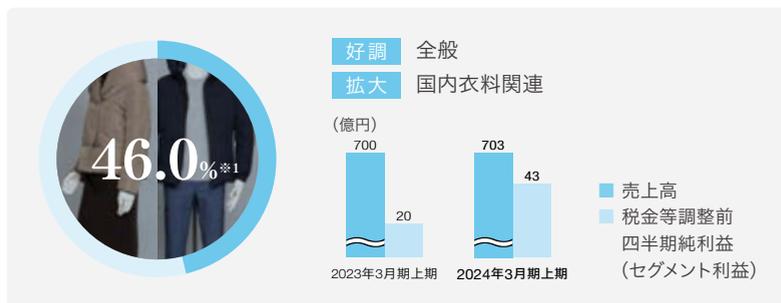
### 1株当たり配当金 ・配当性向推移



# セグメント別事業概況

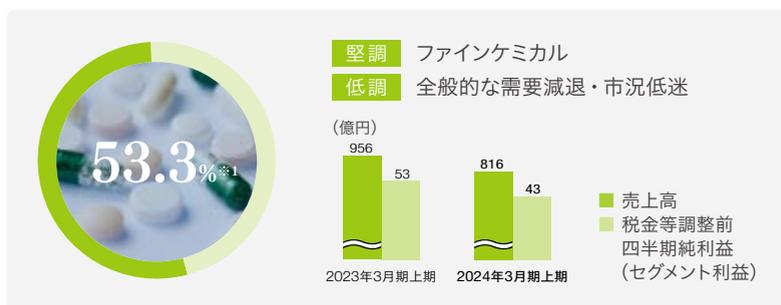
※1 セグメント別売上高構成比 (2024年3月期上期)

## 繊維事業



1861年創業以来の中核事業。繊維原料、資材、テキスタイル、機能衣料、スポーツ衣料・アパレル製品等を広く取り扱っています。繊維原材料の調達から、織り・編み・染め・縫製に至るまでトータルに事業を展開するとともに、オリジナル商材の開発にも注力しています。

## 化学品事業



1956年、石油化学の将来性に着目し、化学品の取り扱いを開始。以来、有機・無機化学品や医薬農薬中間体、食品添加物等を取り扱っています。グローバルネットワークを活かし、ニッチなニーズに応えることで他社との差別化を図っており、近年の当社業績の伸長に大きく寄与しています。

## 機械事業



1956年以来、中南米向けに車輛や機械、関連資材等を取り扱ってきました※2。近年は、ヨーロッパ等の新規市場の取り扱いが拡大する等、グローバルネットワークを活かして、事業拡大を果たしています。

※2 2017年4月に、蝶理マシナリー(株)として分社化

# TOPICS

### 繊維事業 繊維の循環型スキーム「B-LOOP™」

2023年9月、繊維の循環型スキーム「B-LOOP™ (ビーループ)」を本格始動しました。蝶理の強みであるグローバルなネットワークを活かし、日本・アジアで製造される繊維製品の製造工程で発生する繊維くずを回収・循環させる仕組みを構築します。



### 化学品事業 中国メーカーとの紐帯を強化

中国の化学品メーカーと販売代理契約や戦略的パートナーシップを締結し、紐帯を強化しています。無機ファイン分野ではイオン液体、パフォーマンスケミカル分野ではナイロン等の商材で、日本市場でのシェア拡大に向けて取り組んでいます。



# CHORI くん 行こう!



## 中期経営計画

# 「Chori Innovation Plan 2025」

2023年4月、2024年3月期～2026年3月期を対象とする、3カ年の中期経営計画「Chori Innovation Plan 2025」を策定しました。DXによるビジネス変革・経営変革を推進しながら、3つの基本戦略を着実に実行し、2018年3月期より推進してきた「Chori Innovation Plan」の総仕上げを図ります。

### 基本戦略1 連結グローバル事業軸運営の推進

グローバル管理システムの構築や海外要員の充実等を通じ、主要海外拠点の運営基盤の強化を進めると同時に海外収益力の強化を図ります。加えて、事業ポートフォリオの見直し・ブラッシュアップやグループシナジーによる専門集団としての一体運営を推進していくことで、次世代商品の開発及び既存商材の面の拡大を目指します。

### 基本戦略2 変化に即応したサステナブルなビジネスの創出

VUCA※時代における目まぐるしい変化に対応すべく、事業等のリスクと機会を俯瞰的に捉え、グローバルサプライチェーンの多様化及び成長分野・成長地域への積極的的事业投資・新規開発、M&Aを機動的に実行します。

※ Volatility (変動性)、Uncertainty (不確実性)、Complexity (複雑性)、Ambiguity (曖昧性)

### 基本戦略3 ESG経営の推進

#### E 環境

##### ① 気候変動

蝶理グループとして、2050年までにカーボンニュートラルを目指し、TCFD提言に基づく施策を実施します。

##### ② 環境等により配慮した商材

廃ペットボトルのリサイクルポリエステル繊維「ECO BLUE®」や、生分解性樹脂等の環境等に配慮したSDGs商材の取り扱いを拡大させ、2026年3月期の売上高500億円（2023年3月期比2.5倍）を目指します。

#### S 社会

##### ① 人材育成

ウェルビーイングの実現 =  
社員が働きがいを感じ、幸せになれる企業

① 人的資本投資 ② エンゲージメント向上

③ 健康経営の推進

##### ② 人権の尊重

定期的にCSR調達アンケートを実施しているほか、ESGに配慮した企業との取り組みを強化しています。これにより、サステナブルなサプライチェーンの構築を目指します。

#### G ガバナンス

##### ① ガバナンスの強化

コーポレート・ガバナンス、コンプライアンス、リスクマネジメントの諸施策を実行し、ガバナンスの強化に努めています。



# 蝶理の取り組みを 僕と一緒に見てみよう！



蝶理の事業を表現！

## 蝶理の広告とは？



中期経営計画の策定に合わせ、新たな広告デザインを制作しました。中期経営計画のキーワードやコーポレートスローガン「あなたの夢に挑戦します。」、強みである「グローバルサプライチェーン構築力」から方向性を検討し、コピーとして表現しました。また、イメージ画像は幅広い取り扱い商材を配置した、遊び心のあるデザインとなっています。



ESG 経営を推進する

## サステナビリティ推進準備委員会とは？

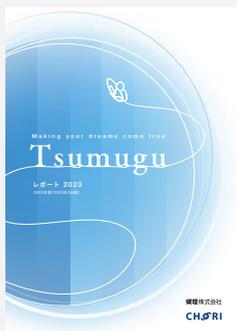


2023年7月、中期経営計画「Chori Innovation Plan 2025」で掲げたサステナビリティ推進のための専門委員会設置（2025年3月期より稼働）に向けて、蝶理のサステナビリティ基本方針やマテリアリティ、価値創造ストーリー等の検討を進めるサステナビリティ推進準備委員会を設置しました。また、各本部と全社業務変革プロジェクト「CARAT」から選出したメンバーによるワーキングチームも委員とともに活動し、蝶理として優先して取り組む重点課題の特定に向け、議論を重ねています。



## 「Tsumuguレポート2023」の発行

株主・投資家の方々をはじめ、すべてのステークホルダーの皆様を対象として、2023年9月に「Tsumuguレポート2023」を発行しました。本レポートを通して、蝶理の経営ビジョンや理念、強み、事業の詳細等をお伝えすることで、蝶理についてより深く知っていただくと同時に、新たな対話の機会を生み出すことを目的としています。



本レポートは日本語、英語で発行しており、ホームページからご覧いただけます。  
<https://www.chori.co.jp/ir/library/tsumugu/>

# 株式情報 (2023年9月30日現在)

## 会社概要

商号	蝶理株式会社
	CHORI CO., LTD.
本店	大阪府大阪市中央区淡路町一丁目7番3号
資本金	68億円
設立	1948年9月2日〔創業1861年〕
決算日	3月31日
従業員数	単体422名(連結1,311名)

※ 上記単体従業員には、他社への出向者73名が含まれています。

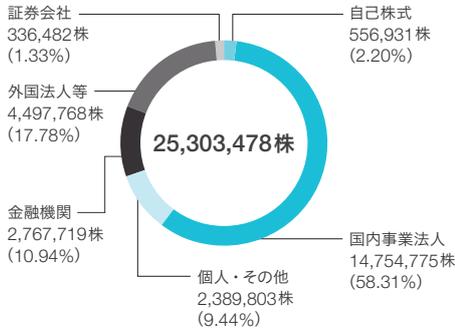
## 役員

取締役		執行役員(取締役を兼務する者を除く)	
代表取締役社長 社長執行役員	先瀨 一夫	常務執行役員	吉田 裕志
取締役 常務執行役員	迫田 竜之	常務執行役員	寺谷 義宏
取締役 執行役員	埜 和博	上席執行役員	中山 佐登子
取締役(非常勤)	首藤 和彦	上席執行役員	中村 将雄
取締役 監査等委員	藪 茂正	上席執行役員	芦田 尚彦
社外取締役 監査等委員	澤野 正明	執行役員	白神 聡
社外取締役 監査等委員	鈴木 博正	執行役員	大岩 泰広
社外取締役	野田 弘子		

※ 取締役 澤野 正明、鈴木 博正、野田 弘子の3氏につきましては、株式会社東京証券取引所に対し、独立役員として届け出ています。

## 株式の状況

発行可能株式総数	55,000,000株
発行済株式総数	25,303,478株
株主数	7,279名



※ 自己保有株式には、株式給付信託(BBT-RS)に関して信託が保有する当社株式140,000株は含まれておりません。  
※ 個人・その他には株主名簿上は当社の名義ですが、所有していない株式100株が含まれています。

## 大株主

株主名	所有持株数(千株)	持株比率(%)
東レ株式会社	12,967	52.40
ビービーエイチ フォー ファイデリティ ロー プライズ ストック フアンド(プリンシパル オール セクター サポートフォリオ)	1,414	5.72
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,382	5.59
株式会社ヒューレックス	735	2.97
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	682	2.76
株式会社ワコール	548	2.22
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE IEDP AIF CLIENTS NON TREATY ACCOUNT	296	1.20
ステート ストリート バンク アンド トラスト クライアント オムニバス アカウント オーエムゼロツアー 505002	259	1.05
RE FUND 107 - CLIENT AC	246	1.00
ビービーエイチ ファイデリティ グループ トラスト ベネフィット プリンシパル オール セクター サポートフォリオ	205	0.83

※ 上記のほか蝶理所有の自己株式556,931株があります。  
※ 持株比率は自己株式(556,931株)を控除して計算しています。  
※ 所有持株数は千株未満を切り捨てています。  
※ 持株比率の割合は小数第3位を四捨五入しています。  
※ 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)、株式会社日本カストディ銀行(信託口)の所有持株数は、すべて信託業務に係るものです。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当の基準日	3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月中
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告(https://www.chori.co.jp) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
郵便物送付先 電話お問い合わせ先 お取扱店	証券会社等に口座をお持ちの場合 お取引の証券会社等になります。 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く9:00~17:00) ・みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ	お取引の証券会社または下記みずほ信託銀行株式会社までお問い合わせ願います。 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社・みずほ銀行株式会社の本店及び全国各支店
ご注意	支払明細発行については、「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。

## 蝶理株式会社

東京本社  
〒108-6216  
東京都港区港南2-15-3  
TEL 03-5781-6201

大阪本社  
〒540-8603  
大阪府大阪市中央区淡路町1-7-3  
TEL 06-6228-5015



この報告書は、環境に配慮したFSC®認証紙とNON-VOCインキを使用して印刷しています。また、本文には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。